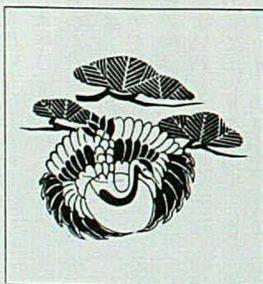


人口の動き

12月1日現在
男 2.733 人
女 2.807 人
合計 5.540 人
世帯数 1.326 世帯

発行/菊池郡旭志村役場 総務課 TEL(096837) 3111

昭和57年1月1日 第121号



年末年始  
防犯・交通事故  
防止運動実施中

十二月一日から、明けて一月十日までの四十一日間、年末年始の交通事故防止、防犯運動が実施中です。

お酒のおいしい季節です。特に忘年会、新年会と、お酒を飲む機会が多い時期です。

例年飲酒運転による交通事故の多発する時期です。「ほんの一杯」が命とりになりかねません。

飲酒運転で罰せられるのは、ドライバーだけではなく、お酒の提供者も罰せられます。

又、犯罪の多発する時期です。戸締り、現金の持歩、夜間の外出等皆んなで注意する様にしましょう。

交通事故のない、犯罪のない、明るい年末年始の防止運動にご協力下さい。



旭志村長 水野 義 次

あけましておめでとうございませぬ。皆様にはいよいよ健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、八・三〇災害の復旧に全力をあげるとともに、全村農業構造改善をめざして麓地区、護川地区および小川地区の圃場整備、河川改修などを最重要事業として村政を遂行してまいりました。



旭志村議会議長 松永 栄一

さいわいにして、八・三〇災害については、局地激甚災害の指定を受けることが出来ました。その結果、本村の公共土木災害復旧事業は、約九十八パーセントの国の財政援助を受けることが出来まし

た。そして道路、橋梁、河川等の災害復旧事業も極めて順調に進展致しました。これも村民各位の積極的な協力のたまものでございます。心からみなさんに感謝を申し上げます。

こののできる近代的な、足腰の強い農業の基盤をつくりあげるため本年も全村農業構造改善をめざして、麓地区新農業構造改善事業の小原地区水田圃場整備事業や、県管護川地区畑地帯総合整備事業を推進するとともに、新たに護川地区の新農業構造改善事業にも着手する所存です。

また、村民の強い要望であった村民体育館につきましては、すでに用地買収を終り用地造成工事に着手致しておりますので、本年は体育館を建設して学校体育ならびに社会体育の振興に寄与したいと存じます。

### 年頭の御挨拶

旭志村議会議長 松永 栄一



旭志村議会議長 松永 栄一

昭和五十七年の新春を迎えるに当り、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。先ずもって村民皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り致しますと共に、新しい年の村造りに倍旧の御指導、御鞭撻をお願い致します。さて昨年は私達議会議改

選があり、新しい議会議足と同時に浅学非才の身で議長の大任をまわさるに、私なりに地方自治の発展と議会議運営につとめて来た所で御座居ますが、村民皆様のお世話に成り過して、早や一年目を終り次年度を迎えたいと考えています。

図りたいと存じます。本年は、行政改革初年目の年であるだけに、本村の行政は極めて厳しい試練にたたされたいと思っておりますが、健全財政の維持と行政の効率化に努め、活力にみちた、住みよい村をつくるため、精一杯努力してまいりますので、皆さんのご指導とご協力を心からお願ひ申し上げます。

議会議につきましても、全議員至極和やかな中で村民皆様の代弁者として行政とのパイプ役として新時代に対応出来る地方の村議会議員として、機能の発揮出来る為色々な研修を持ちながら村民の負託に答えようよう全議員が努力致して

来た初年度でもありました。昨年は内外の政治経済も不安の中、行革国会で政局も苦難を過ぎ第二次鈴木内閣の誕生を見た所でございすが地方財政を取り巻く環境は決して安定経済成長ではなく危機的深刻化の一途を辿る年になろうかと思われま



教育長 岩根 正 英



教育長 岩根 正 英

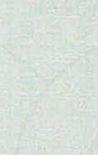
旭志村民の皆さん 明けまして御目度う御座居ます。御家族御揃いですがすがしい昭和五十七年の新春を御迎えになった事とお喜び申し上げます。私は一昨年十一月に教育長に御選任を頂き、以来一年有余皆さんの御支援を頂いて

の御指導を頂きます様御願ひ申し上げます。一人作りこそ村作りの基本であるとの信念の元に取り組んで参りましたが昨今の教育界は大変な状況で御座居ます。非行や暴力、問題行動等連日の様にマスコミに取り上げられる事態は正に異状であると言わなければなりません。更に新聞やテレビなどで表面に出た極端な例のそのす野に多くの問題がある事を痛感するもので御座居ます。

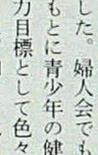
この様な事態を招いた原因につきましても、勿論学校現場にも問題がありましようが、家庭や社会環境等大人社会の在り方に深いかわりがある事も私達は深く考えなければなりません。何れに致しましても今日程教育に対する信頼がゆらいで居る時代は無いと云う事で厳しく受け止めて居る処で御座居ます。幸い幼小中のPTA連絡協議会でも「本村には非行や暴力は絶対に許さない」と云う事で積極的に活動して頂きました。

更に昨年の七月には高校生の保護者会も発足されて頂き、パトロールや研修会、地区懇談会等活発に動いて頂きました。婦人会でも県婦連の指定のもとに青少年の健全育成を重点努力目標として色々努力して頂きました。加えて九月には区長会や村議会で青少年の健全育成に関する宣言決議を採択され、村をあげて次代の旭志村を背負う青少年が心身共に健全に成長して行く様努力して行こうと云う事で色々御高配を頂いて居ります。誠に心強く有難く感謝して居る処で御座居ます。

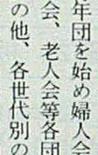
然し生涯教育の理念に立って凡ゆる年齢層に亘って生涯を通じ自己の資質能力を伸ばし自己の充実と生活の向上を図って行くことと云う学習社会への対応を考えますと色々条件整備の課題も御座居ますが、当面各部落に整備されました自治公民館活動の促進について村民皆さんと考え其の充実に図って行かなければならないと考えて居ります。同和教育も本村の同和教育推進協議会が発足して満十ヶ年を過ぎて参りましたが、今尚部落問題



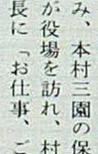
教育長 岩根 正 英



教育長 岩根 正 英



教育長 岩根 正 英



教育長 岩根 正 英



園児らから花束贈呈

# 昭和55年度決算まとめ

去る九月開かれた旭志村定例議会において、昭和五十五年度の決算状況について承認を得ましたので公表します。

## 一、決算規模

昭和五十五年度の普通会計（一般会計及び住宅新築資金等特別会計）の決算額は、歳入二、四九三、四七六千円、歳出二、三九九、〇〇七千円となっております。（参考）村民一人当たりで見ますと歳入四四七、九〇三円、歳出四三〇、九三三円となります。

これは、前年度と比較しますと歳入、四一五、二七九千円、歳出三九五、四四三千円それぞれ増加したことになります。

歳入で二〇％、歳出で一九、七％の増となっております、財政規模の大型化が目立ちます。

## 二、歳入

昭和五十五年度の歳入決算を項目別にみますと図1に示すとおりですが、やはり依存財源が主で、トップは県支出金、次に地方交付税、村債と続いており、僅かですが自主財源の村税が伸びをみていると。村税については図2、4のとおりとなっております。

## 三、歳出

昭和五十五年度の歳出決算の内容についてみてみます。

### 目的別にみた決算

歳出は法と定めるところに従い経費の支出目的に応じて支出されたもので、分別された項目と事業内容及び担当課は、図5のとおりです。

### 目的別構成比

投資的経費が主である農林水産業費、土木費が六〇％近くを占め依然として建設事業が大きなウエイトを占めています。

### 性質別にみた決算

決算の内容を性質別に分類する

図1、歳入決算項目別構成比

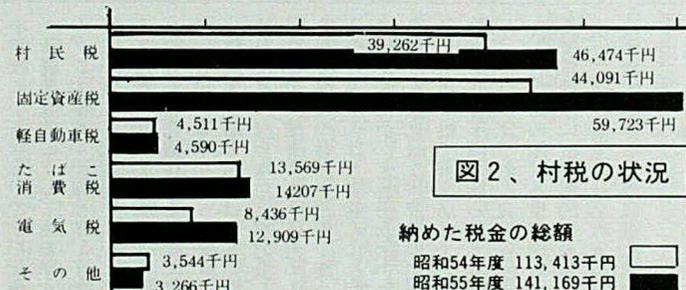
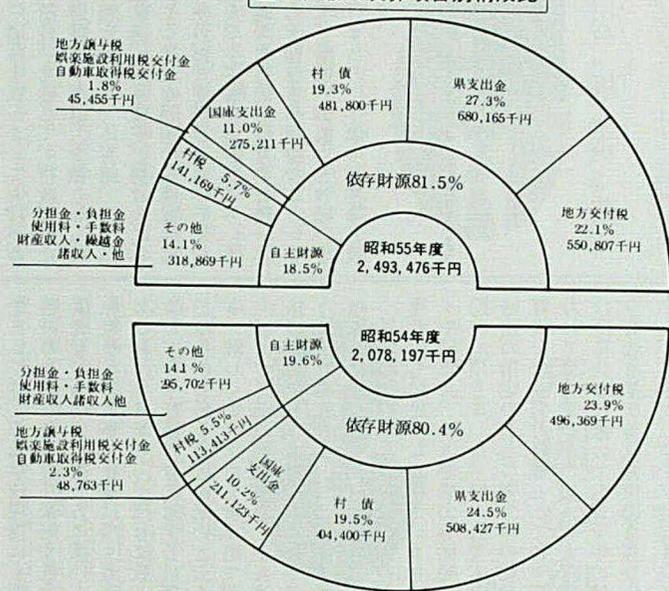


図3、村税の村民1人当たりの納めた額及び普通建設事業費、災害復旧費の村民1人当たりの歳出額

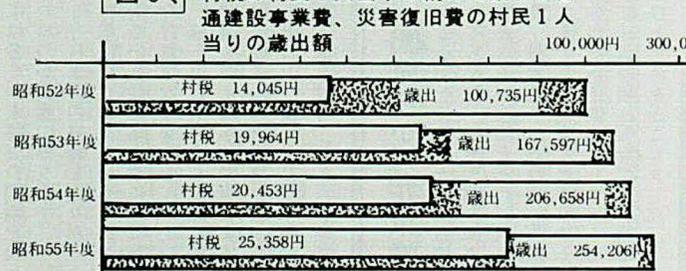
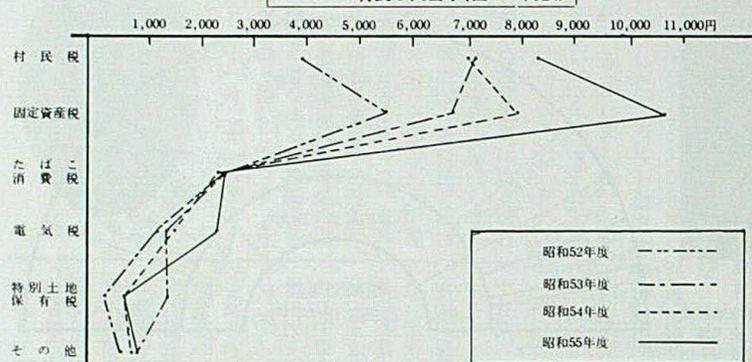
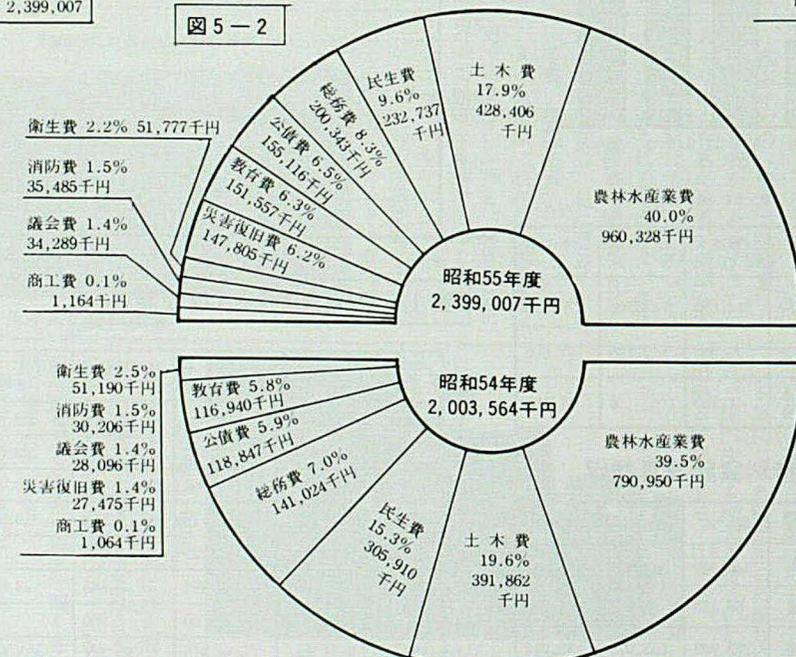


図4、村税の種目別比率  
村民1人当り(図3の内訳)



款別	55年度決算額	主な事業内容	担当課
議会費	千円 34,289	村の子算案や、条例等の審議、議決	村議会 議事局
総務費	200,343	村の行政組織や職員の人事、予算、文書、出納事務、選挙、広報、統計調査、交通安全、村有財産の管理、監査、村税、戸籍、	総務課 民生課
民生費	232,737	児童福祉、老人福祉、老人医療、年金等	民生課
衛生費	51,777	公衆衛生、伝染病予防等の保健衛生	民生課
農林水産業費	960,328	農業基盤整備、畜産、林業振興、村有林造成 農業委員会、畑、菊池台地、農業振興	経済課 農業課
商工費	1,164	商業、中小企業の振興	経済課
土木費	428,406	道路橋りょう維持、道路改良舗装、河川、砂防等、公営住宅	建設課
消防費	35,485	消防、防災	総務課
教育費	151,557	幼稚園、小学校、中学校、社会教育、公民館活動、社会体育等	教育委員会 事務局 公民館
災害復旧費	147,805	公共土木、農林水産施設、災害復旧	建設課 農業課
公債費	155,116	村債の元利償還	総務課
計	2,399,007		

図5-1 歳出決算目的別構成比



一方投資的経費としては、  
○普通建設事業費 道路の新設、改良、舗装、橋りょう建設、農道改良、住宅建設等比較的大規模な建設事業を内容とするもの。  
○災害復旧事業費 大雨や台風などにより荒廃した道路、農地、橋りょう等の復旧を行うための経費です。

このような、投資的な経費が歳出決算額の中で五九％にも及んでいます。  
その他の経費としては、  
○物件費 印刷費、消耗品費、燃料費等の需用費や、通信費、備品費、旅費等が含まれています。  
○補助費 各種団体への育成補助金や、広域行政等への負担金、あ

るいは各種研修会等の負担金などです。  
○維持補修費 庁舎、小中学校や公営住宅等の村有財産の維持、あるいは、道路橋りょう等の維持補修などの費用です。

図6・7のようになります。性質別の変遷をみてみますと、建設事業が大きなウエイトを占めていて、公共事業に対して積極的に投資されていることがわかります。

経費 ○公債費 村が建設事業を行う為財源の不足分を、国、あるいは銀行などから借り入れた借金の償還元金や利息  
昭和五十五年度末の村債の現在高は表1のとおりとなっております。以上のようなものに支払われる経費を義務的経費といわれています。



新農業構造改善事業に取り組み、農村リーダーを中心に編成して、ヨーロッパ四ヶ国の農村民、並びに関係機関の方々と膝を交え、現地調査と懇談会等を行って、これからの日本農業の進むべき道を学びとり、新農業構造改善事業の効果的な推進に寄与するため編成された調査団の一員として、十一月五日から、十一月二十一日まで十

米の減反政策にはじまり、畜産物価格の低迷、外国農産物輸出攻勢と我が国の農業は厳しい立場にあります。村では現在全村農業構造改善事業に取組み、ほ場整備、農業機械化の推進等、農業経営の合理化、近代化に努めて参りました。しかし世界農業を無視して日本農業の存在はなくなりません。村では、水野振興課長(現村長)岩根振興課長を欧州各国に派遣世界の農業を研修させて参りました。今年も農業振興課長補佐中村信国氏を再度欧州へ派遣しました。以下中村氏が見た欧州農業のレポートをお伝えします。

農業振興課長補佐 中村 信国

# ヨーロッパ印象記

七日間、ヨーロッパ(イタリア・スイス・西ドイツ・フランス)四ヶ国の農業を視察してまいりました。限られた時間の中で、各国の農業事業について十分に理解出来ない点もあつたわけですが、私なりに印象をうけたことを述べ、報告に代えたいと思います。

バスで、欧州縦断三五〇〇キロ。此の度の調査コースは、欧州縦断と言っても過言ではないだろう。全行程三五〇〇キロに及ぶバスでの走行で、初めての海外視察、全てが貴重な体験であった。バスの旅は、国々の様々な様子を連続的に見せてくれた。塵はちらかり、自

動車はよこれ、駐車違反、信号無視は当たり前、何か混乱と、無秩序になれつこになっているような感じである。それかと思えば……。

スイスでは 国全体が恰も国立公園であるかのように絵に書いたような美しい町々もあり、伝統文化を示す街や、村の風格、バスの旅はまた華やかな街や、静かな村々をも見せてくれた。

「困難を乗り越えて村づくり」 地方には恵まれぬ山麓の村のこと、農業経営で自立する為には二十ヘクタールの農用地を要するのみに、村の平均は十ヘクタールのみ、しかし、自然は環境を破壊することなく民宿を取り入れた村のたたずまいは、実に美しい。



イタリアの農村風景



スイスの農村風景

これは、多くの困難を乗り越えて実践された住民運動としての村づくりの結果であり、国のコンクールに於て、金賞を受賞されている。

西ドイツの「農家で休暇を」フランスの「我が村を愛する」はあまりにも有名である。尚、日本でも「わが村は美しく」のコンクールは実施されている。又、農林省幹部は、「農業の発展なくして都市の発展なし」と説明している。「手厚い保護政策」

スイスでは 政府の山岳酪農に対する手厚い保護と、自然景観に対する地道な保護のあることを、忘れてはならないだろう。

アルプス等の山岳地域が多く、国土の四十パーセントは海拔二三

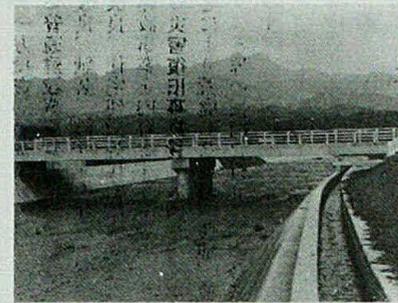


西ドイツ ヒルゲンドルフ村で

「農作物に適した気候」 訪欧四ヶ国は、緯度的には北海道の附近にあたるが、気温は日本の平均的な気温と変わりなく、日本の降雨量の三分の一程度で雨も冬期に集中している。

農業にとって降雨は、土地と共に基本の要素である。冬から春の 種子を播く時期に降雨に恵まれる反面、夏から秋の降雨が極

〔次頁へ続く〕



昭和55年度建設事業 伊萩・小原線中島橋

維持補修費 2.0% 47,199千円

図6、歳出決算性質別構成比

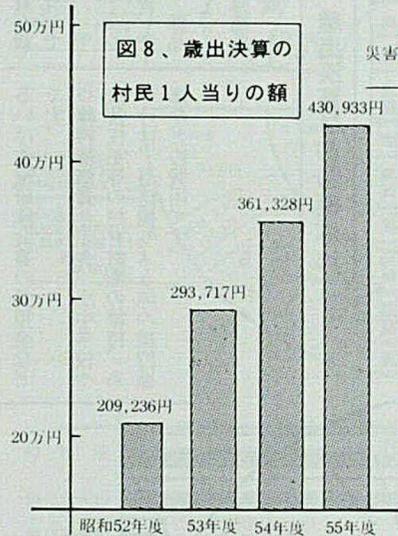
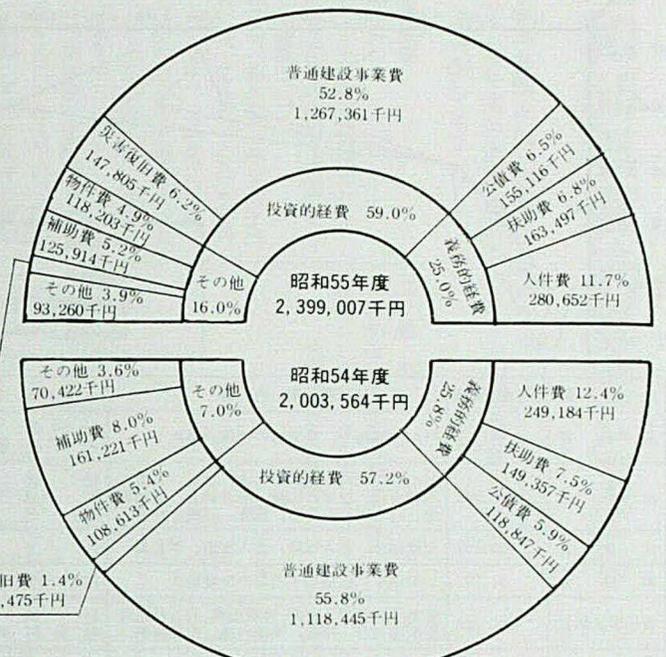
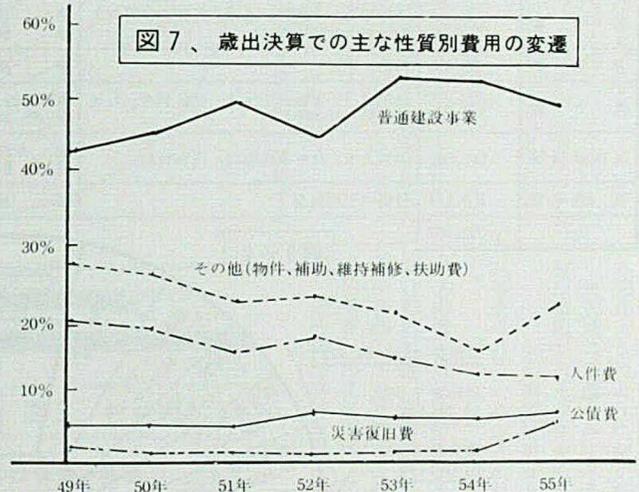


図7、歳出決算での主な性質別費用の変遷



## 基金調

(56、5、31現在)

区分	54年度末現在高	55年度増減	55年度末現在高
財政調整基金	314,695	△44,500	270,195
土地開発基金	75,467	2,199	77,666
国民年金印紙購入基金	1,100	0	1,100

## 昭和55年度特別会計決算状況

会計名	歳入	歳出	剰余金
国民健康保険	346,792	317,474	29,318
簡易水道	68,353	63,973	4,380
農業共済	222,989	133,079	89,910

表1、借入先別村債現在高

(56、5、31、現在 単位千円)

区分	54年度末現在高	55年度償還金	55年度発行額	55年度末現在高
大蔵省資金運用部	944,030	39,405	368,600	1,273,225
郵政省簡易保険局	158,347	5,152	23,600	176,795
公営企業金融公庫	142,000		48,400	190,400
農協	100,719	8,994	16,600	108,325
共済組合	18,120	2,608		15,512
熊本県	20,497	3,663	24,600	41,434
市中銀行	33,100	900		32,200
合計	1,416,813	60,722	481,800	1,837,891

めて少ないことは、麦・トウモロコシを始め、果物・野菜等の病気の発生は少なく、かつ良質の収穫が得られる。

欧州は、畜産先進国と聞いていたが、酪農は十数頭から二十数頭の飼育規模が多い。ただ日本と異なるのは、必要とする十ヘクタール前後の牧草地と、これに匹敵する燕麦、麦類の飼料生産をしていること、日本の一般的な形態とは違いがあるようである。

又、牛乳の生産制限は、EC各国とも頭の痛い問題で、超過生産にはペナルティとして三分の一の価格に落とされると聞き一驚した。但し、西ドイツの標高九〇〇メートルにある酪農家を訪問した時

国の政策で標高が高い為生産制限は受けていないと話聞き、保護政策の一端を見た。「パリジャン又は農業志望」

フランスの、農林省管轄であるサンジールマン農業高校を視察した。パリからバスで三十分位の郊外にあり、ここの生徒の八十パーセントは非農家出身で、その内七十名が女生徒である。全寮制で、六十ヘクタールの実習農場をもつ実習教育が主である高校であったが、年々女生徒が増加していると聞き「農家に嫁ぐ気持ちは」と聞いてみたが大半の生徒が農家に嫁ぐ希望であると大声で答えていた十七・八才の女生徒が印象的であった。

「総合的に計画実施」

農地は勿論、森林をも含め、環境整備がなされていた。その中で、農家の新増築及び木を切ることも規制し、自然と、古いものを大切に残した整備が、農民又各省は勿論のこと地元の学校の先生までが計画に参画し、実施され、居心地の良い農村作りがなされているようだった。

「自信と誇りを持ったヨーロッパ農業」

伝統を守り、芸術を愛し、国々の勇者をあがめ、一杯のコーヒード仲間が出来、議論が生れること



フランスの農村風景

の素晴らしき、昼間になると二時迄は、昼休み七時以降も休み、日曜も休まないでいるのは劇場・レストラン・ホテルだけと、実に生活を楽しんでいることにはあらためてびっくりした。ただ、農家では、主婦の労働過重は勿論、ヨーロッパ各国ともかなりの労働時間であることは事実である。しかしそのような内にも余裕をみつけ、

自信と誇りを持ち、農業が成されていることも事実である。今回の調査は、農業と農村に関する視点を大きく広げさせられた思いがし、貴重な体験の連続であった。

交通安全

母の会の表彰式

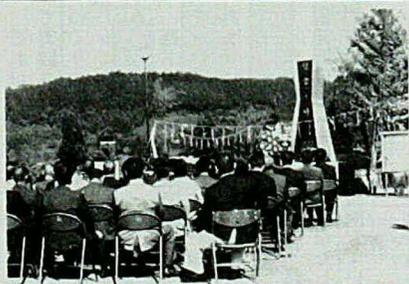
旭志村の交通安全母の会による道路清掃が県に認められ、このほど県庁において表彰式が行なわれました。

今までの、母の会の実績が認められ、今回の受彰となりました。

旭志村慰霊祭

行われる

去る十一月十四日、旭志村、遺族会、軍恩連盟、傷痍軍人会の主催による昭和五十六年度村慰霊祭が行われました。議会議員、区長会をはじめその他関係諸団体役職多数の参列により、神事が行われ戦没者二四四柱の英霊に対し誠が捧げられました。



おめでた

おくやみ

おくやみ 十一月末まで

氏名	年令	世帯主	区名
松永タツツ	66才	誓夫	尾足
中村	豊76才	正弘	妻越
水上	守79才	守	姫井
高宗勝記	76才	照子	伊萩
齋藤スエ	83才	一男	楠原

おめでた 十一月末まで

子の氏名	親の名	区名
野田陽介	保夫	南桜ヶ水
宗 武司	哲生	岩本
山田鉄也	茂	妻越
青木みほ	憲隆	妻越

香典返し 十一月末まで

寄付者	死亡者	区名
永田茂治	三徳	九の峯
山田繁久	求	妻越
岩根 良	荒川サダメ	伊萩
松永誓夫	タツ	尾足
水上公博	守	姫井
中村正弘	豊	妻越
齋藤一男	スエ	九の峯
高宗照子	勝記	伊萩

寄付者 (社会福祉協議会へ)  
大賀 近 高永  
ご寄付ありがとうございました。